

2) - 1. 各分冊の目次では、原本1冊全ての項目を記載するとともに、各分冊が原本の何ページから何ページまでであるかを示す。

2) - 2. 分冊にともない、索引、巻末資料、巻頭の地図、用語解説など、分冊にまたがって利用する資料について、その対応の仕方を目次に記載する。

2) - 3. 目次などで点線と数字など文字が連続する場合、点線と数字などとの間に間隔をとる。

1分野 上 目次

1 光・音・力の現象1	
1章 光の進み方2	
2章 音の伝わり方14	
3章 力と圧力19	
2 身のまわりの物質35	
1章 いろいろな物質37	
2章 物質の状態変化43	
3章 気体の性質52	
4章 水溶液と再結晶62	
5章 酸・アルカリと中和67	
3 電流とそのはたらき79	
1章 電流の性質80	
2章 電流と電圧95	
3章 電流と磁界102	
4章 電流の利用109	

基本操作

● 温度計の使い方46	● グラフの表し方96
● こまごめピペットの使い方73	● てんびんの使い方資料7
● 回路図のかき方84	● ガスバーナーの使い方資料8
● 電流計の使い方86	● アルコールランプの使い方資料9
● 電圧計の使い方92	● 試験管のあつかい方資料9
● 電源装置の使い方95	● 薬品のあつかい方資料9

下巻の内容

4 化学変化と原子・分子
1章 物質のつくり
2章 原子・分子と化学変化の仕組み
3章 化学変化と質量
5 力と運動の変化
1章 物体の運動
2章 力と運動
6 物質とエネルギー
1章 エネルギー
2章 化学変化とエネルギー
3章 エネルギーの利用
選択 科学技術と人間

教科書に使われているマーク



このマークのある文章は、これから学習する内容の課題を示しています。

考えてみよう

資料などをもとに考える学習です。ほかに「調べてみよう」「比べてみよう」などがあります。



学習の途中に設けた簡単な問題です。



危険防止や汚染防止のために特に注意することです。

基本操作

器具の使い方やデータの処理の仕方などを解説しています。



日常の科学

日常生活のことがらや現象を理科の学習と結びつけた読み物や活動です。



環境

環境問題にかかわる読み物や活動です。



科学史

科学史に残る人物の紹介や、科学の発展についての読み物です。



コンピュータ

コンピュータやインターネットに関連した読み物や活動です。

1. 拡大本の目次の上部に、上 - 1、上 - 2 の各分冊それぞれのページ範囲を記載しています。
2. 同上部に資料の扱いについて示しています。
3. 赤枠内に示されているように、拡大本では点線と数字の間を原本よりも空けています。

上-1は、1～78+117ページです。

上-2は、79～117ページです。

資料1～10は、ともに同じものがはいつています。

1 分野 上-1 目次

1	光・音・力の現象	1
1 章	光の進み方	2
2 章	音の伝わり方	14
3 章	力と圧力	19
2	身のまわりの物質	35
1 章	いろいろな物質	37
2 章	物質の状態変化	43
3 章	気体の性質	52
4 章	水溶液と再結晶	62
5 章	酸・アルカリと中和	67

1 分野 上-2 目次

3	電流とそのはたらき	79
1 章	電流の性質	80
2 章	電流と電圧	95
3 章	電流と磁界	102
4 章	電流の利用	109
基本操作		
●	温度計の使い方	46
●	こまごめピペットの使い方	73